



ScanNCut Link (Adobe® Illustrator® 用プラグイン)

ScanNCut Link について

ScanNCut Link は、データを作成して直接ブラザーのカッティングマシンに転送することができる Adobe® Illustrator® 用のプラグインソフトです。Illustrator で作成したデータは、FCM ファイル(*)に変換されます。転送機能はブラザーカッティングマシンの ScanNCut に対応しています。付属の位置合わせ機能は ScanNCut DX シリーズのみに対応しています。

* FCM ファイル：ScanNCut 用のカットデータのファイル形式です。

使用上の注意

- ScanNCut Link をお使いいただくためには、あらかじめ以下をご確認ください。
 - カッティングマシン本体を最新ソフトウェアにアップデートすることが必要です。アップデートの詳しい方法はマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
 - Adobe Illustrator (CC2017 以降) をお使いのパソコンにインストールすることが必要です。
- カッティングマシン本体の使用方法是マシン本体の取扱説明書をご覧ください。
- この説明書の記載内容は、予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている製品の画面は、実際のものと異なることがあります。

システム要件

対応 OS:

Adobe Illustrator CC2017 以降 (Windows/Mac)

* 対応 OS についての追加情報は、ブラザーのサポートサイト (<https://s.brother/cfoak/>) をご覧ください。

商標

「Adobe」および「Adobe Illustrator」は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名および商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

Brother ScanNCut Link を使用する際には次の事前準備を行ってください。

* CanvasWorkspace へのログインおよび機能認証時にはインターネットへの接続が必要です。

■ 準備

- **マシン本体の無線 LAN 接続およびマシン登録の設定をする。**
データ転送の際に必要な設定です。設定方法について詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
- **マシン本体を最新のソフトウェアにアップデートする。**
アップデートの詳しい方法はマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
- **CanvasWorkspace をパソコンにインストールする。**
本機能をお使いいただくためには、CanvasWorkspace で機能を認証する必要があります。CanvasWorkspace はブラウザのサポートサイト (<https://s.brother/cuoae/>) からダウンロードすることができます。

CanvasWorkspace で機能を認証する

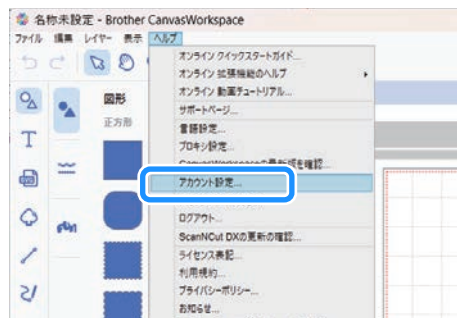
1 CanvasWorkspace にログインします。



お知らせ

- CanvasWorkspace を使用する際には、無料のアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、インストール後の画面から「サインイン」をクリックし、画面の指示に従ってアカウントを作成してください。作成したアカウントは Artspira（アートスピラ）アプリでもお使いいただけます。
- マシン登録設定の時にすでにアカウントを作成済みの場合は、同じアカウントでログインしてください。

2 「ヘルプ」メニューから「アカウント設定…」をクリックします。



3 「拡張機能の認証」をクリックします。

4 付属のカードに記載されている認証コードを入力し、「認証」をクリックします。

- 認証にはインターネット接続が必要です。
- アルファベットの「O」と「I」は、認証コードでは使用していません。
- 認証コードは1つのアカウントIDに対してのみ有効です。同じ認証コードを再度使用することはできません。



5 認証確認画面が表示されますので、内容を確認し、問題なければ「認証を確定する」をクリックします。



6 「OK」をクリックすると認証が完了します。

プラグインソフトをインストールする

プラグインソフトをダウンロードして、Illustrator にインストールします。

- Illustrator が起動中の場合は、インストールの前に終了してください。
- パソコンの OS や Illustrator のバージョンによりフォルダ名やファイル名が異なる場合があります。ここでの手順は Windows 10, Illustrator CC2020 で説明しています。
- パソコンに複数のバージョンの Illustrator がインストールされている場合は、お使いになるバージョンで操作を行ってください。

Windows の場合

- ① ブラザーのサポートサイト (<https://s.brother/caoae/>) の「ソフトウェアダウンロード」ページより、プラグインソフト「ScanNCut Link」をダウンロードします。ダウンロードしたファイルを任意のフォルダに保存します。
- ② ダウンロードした「Brother_ScanNCutLink_Setup.exe」をダブルクリックしてソフトをインストールします。
- ③ [C:] > [Program Files] > [Brother] > [ScanNCutLink] > [Plugin] > [For Adobe Illustrator 2020 (*)] フォルダを開いて、「BrotherScanNCutLink.aip」ファイルをコピーします。
* お使いになる Illustrator のバージョンのフォルダを選択ください。
- ④ [C:] > [Program Files] > [Adobe] > [Adobe Illustrator 2020 (*)] > [Plug-ins] フォルダを開いて、手順③でコピーした .aip ファイルを Illustrator のフォルダに保存します。
* お使いになる Illustrator のバージョンのフォルダを選択ください。
- ⑤ Illustrator を起動します。
- ⑥ Illustrator の「ファイル」メニューに「Brother ScanNCut Link」が表示されていれば、インストールは完了です。

macOS の場合

- ① ブラザーのサポートサイト (<https://s.brother/caoae/>) の「ソフトウェアダウンロード」ページより、プラグインソフト「ScanNCut Link」をダウンロードします。ダウンロードしたファイルを任意のフォルダに保存します。
- ② ダウンロードした「Brother_ScanNCutLink_Setup.pkg」をダブルクリックしてソフトをインストールします。
- ③ [アプリケーション] > [ScanNCutLink] > [Plugin] > [For Adobe Illustrator 2020 (*)] フォルダを開いて、「BrotherScanNCutLink.aip」ファイルをコピーします。
* お使いになる Illustrator のバージョンのフォルダを選択ください。
- ④ [アプリケーション] > [Adobe Illustrator 2020 (*)] > [Plug-ins] フォルダを開いて、手順③でコピーした .aip ファイルを Illustrator のフォルダに保存します。
* お使いになる Illustrator のバージョンのフォルダを選択ください。
- ⑤ Illustrator を起動します。
- ⑥ Illustrator の「ファイル」メニューに「Brother ScanNCut Link」が表示されていれば、インストールは完了です。



お願い

- Illustrator を新しいバージョンにアップデートする場合、BrotherScanNCutLink.aip ファイルを再度コピーして、Illustrator の新しいバージョンの [Plug-ins] フォルダに保存してください。
-

マシン本体にカットデータを転送する

Illustrator で作成したデータを FCM ファイル (*) に変換して、マシン本体に転送します。

* FCM ファイル：ScanNCut 用のカットデータのファイル形式です。

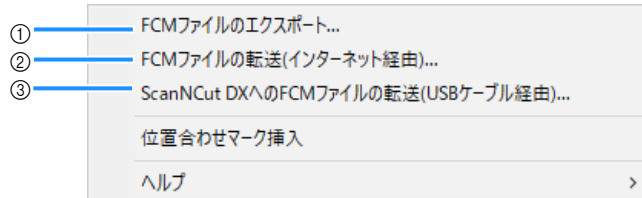
1 Illustrator でデザインデータを作成します。作成したデザインデータの周りに、カットラインに変換するためのパスを付けます。

マシン本体に転送できる最大アートボードサイズは 296.67 mm × 603.60 mm です。

お知らせ

- データに破線設定した場合、一定の破線間隔に変換されるか、正しく変換されない場合があります。

2 データの作成が完了したら、「ファイル」メニューの「Brother ScanNCut Link」の次の 3 つの転送方法から、お好みの方法を選択します。



① USB メモリーを使って送る

FCM ファイルを USB メモリーに保存し、マシン本体で USB メモリーからデータを読み出します。

② 無線 LAN を使って送る（無線 LAN 対応モデルのみ）

カッティングマシンの無線 LAN 機能を設定して、FCM ファイルを転送します。無線 LAN 機能を使ってデータを転送する場合は、事前にマシン本体の設定が必要です。詳しくはマシン本体の無線 LAN 接続ガイドを参照ください。

③ USB ケーブルを使って送る（Windows 64bit 版、ScanNCut DX のみ対応）

カッティングマシンとパソコンを USB ケーブルで接続して、FCM ファイルを直接転送します。

3 プレビュー画面に転送するカットデータが表示されます。問題なければ「OK」をクリックしてマシン本体にデータを転送します。

- ▶ パスラインはカットデータとして FCM ファイルに変換されます。

お願い

- 表示状態が非表示のレイヤーはカットデータとして転送されません。カットデータ転送時にはレイヤーパネルでレイヤーの表示状態をご確認ください。
- プレビュー画面に表示されている赤点線はカットデータとして転送されません。
- 複数のアートボードがある場合は、アートボードタブで直近で選択したアートボードのみが FCM ファイルに出力されます。

4 マシン本体でカットデータを読み出して、カットします。

マシン本体でのデータの読み出し方法について詳しくはマシン本体の取扱説明書を参照ください。

付属機能（位置合わせ）

位置合わせ機能は、ScanNCut Link の付属機能です。この機能はブラザーカッティングマシンの ScanNCut DX のみに対応しています。位置合わせ機能は、マシン本体でカット位置を読み取るための位置合わせマークをカットデータに挿入することができます。位置合わせマークと画像を印刷した素材と、Illustrator で作成しマシン本体に転送したカットデータを組み合わせる事で、簡単にマシン本体でたくさんのデータをカットすることができます。データ転送後にマシン本体での編集はできません。模様とカットデータの編集は Illustrator で行ってから本体に転送してください。

位置合わせマークをつけたデータを作成する

- 1 Illustrator を起動します。
- 2 アートボードサイズを印刷する素材のサイズに設定します。

お知らせ

- お使いのマシン本体が対応する最大スキャン範囲サイズが 12 インチの場合、位置合わせ機能を使って 24 インチカッティングマットでのカットができません。12 インチ以上のサイズでデータを作成する場合は、マシン本体の設定画面「マシンインフォメーション」の「最大スキャン範囲」で 24 インチが対応しているかをご確認ください。

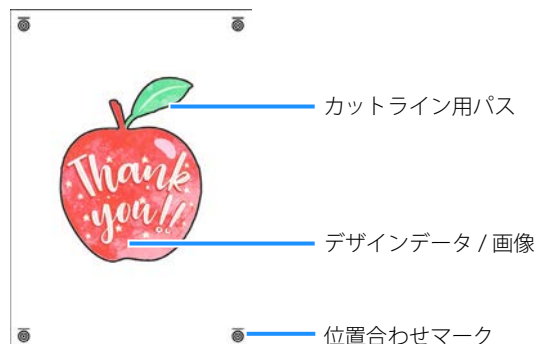
- 3 「ファイル」メニュー「Brother ScanNCut Link」から「位置合わせマーク挿入」をクリックします。

▶ アートボードに位置合わせマークが自動配置されます。

お知らせ

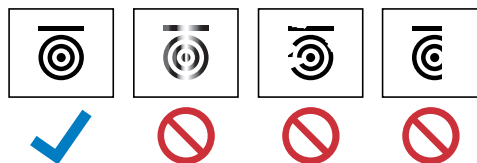
- 位置合わせマークはレイヤーパネルに追加されます。レイヤーの名前を変更しないでください。
- 位置合わせマークを削除する場合は、位置合わせマーク挿入の操作を元に戻す、もしくはレイヤーパネルの「ScanNCut Link R1_R4」レイヤーを削除します。
- 位置合わせマーク挿入後にアートボードサイズを変更する場合は、アートボードサイズ変更後に再度位置合わせマークを挿入します。

- 4 位置合わせマークに重ならないようにデザインデータを作成し、デザインの周りにカットラインに変換するためのパスを付けます。



- 5 位置合わせマークを付けたデータを印刷します。

- プリンターが対応する白無地の素材に印刷してください。色が濃い、または柄のある素材を使用するとマシン本体で位置合わせマークを認識できない場合があります。
- 印刷する際は、アートボードサイズで設定したサイズの実寸で印刷してください。実際のサイズより拡大／縮小して印刷すると、マシン本体で位置合わせマークを認識できない場合があります。
- 印刷された位置合わせマークの状態を確認してください。インクのかすれやマークが欠けて印刷されているとうまく位置合わせできないことがありますので、プリンターの状態を確認し、再度印刷してください。



お願い

- 表示されているレイヤーすべてが印刷されます。印刷しないレイヤーはレイヤーパネルで目のアイコンをクリックして非表示にしてから印刷します。
- データを印刷した後、模様の編集は行わないでください。編集した場合は、再度印刷しなおしてください。

- 6 「ファイル」メニュー「Brother ScanNCut Link」より好みの転送方法を選択します。

詳しくは、「マシン本体にカットデータを転送する」(P.4) を参照ください。

- 7 プレビュー画面に転送するカットデータが表示されます。問題なければ「OK」をクリックしてマシン本体にデータを転送します。

▶ カットデータは FCM ファイルとしてマシン本体に転送されます。



お願い

- 表示状態が非表示のレイヤーはカットデータとして転送されません。カットデータ転送時にはレイヤーパネルでレイヤーの表示状態をご確認ください。
- プレビュー画面に表示されている赤点線はカットデータとして転送されません。

位置合わせマークを挿入したデータをカッティングマシンでカットする

マシン本体に転送したデータと、位置合わせマークと画像を印刷した素材を組み合わせ、マシン本体でカットします。マシン本体の詳しい操作方法是、本体の取扱説明書をご覧ください。以下の手順は SDX シリーズを使用して説明しています。

■ 準備

- 素材にあったカッティングマットとブレード
詳細はマシン本体の操作早見表または取扱説明書をご覧ください。
- 位置合わせマークと画像を印刷した素材

マシン本体のソフトウェアのバージョンをご確認ください。最新でない場合は、アップデートしてください。

- 1 素材に適した替え刃ホルダーを本体に取り付けます。
- 2 ホーム画面の「データ呼び出し」キーを押して、呼び出し元選択画面を表示します。



- 3 USB メモリーからデータを呼び出して使用する場合は、本体の USB ポート (USB メモリー用) に USB メモリーを差し込みます。
- 4 データの保存先を選択してデータを呼び出します。



- ① USB メモリーに保存したデータを呼び出す。
USB メモリーにフォルダがある場合、フォルダを押すとフォルダ内の模様が表示されます。
位置合わせ用データには位置合わせマーク (◎) が表示されます。
- ② Brother ScanNCut Link から転送した模様データを呼び出す。(無線 LAN 経由)
- ③ Brother ScanNCut Link から転送した模様データを呼び出す。(USB ケーブル経由) (Windows 64bit 版のみ対応)



お願い

- 内蔵模様編集に位置合わせ用データを追加模様として呼び出すことはできません。位置合わせ用データは必ず単体で使用してください。

- 5 呼び出したデータを確認し、「OK」キーを押します。

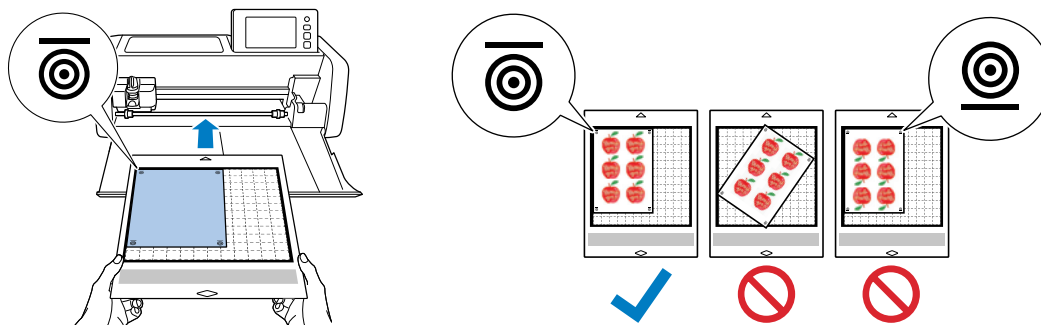


お知らせ

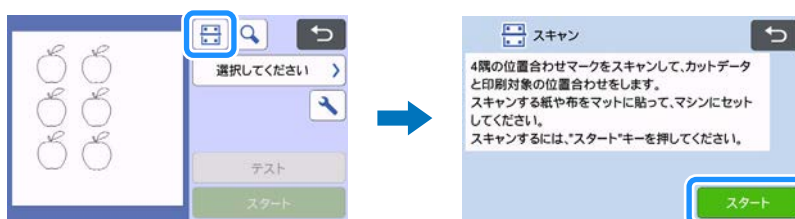
- 呼び出したデータは、本体内蔵メモリーおよび USB メモリーにのみ保存できます。

6 素材に適したカットティングマットに素材を貼って、を押して本体にマットを挿入します。

素材をマットに貼る際には位置合わせマークの横線が挿入方向の上側になるように貼り付けます。
位置合わせマークを読み取る事で、自動で素材の位置に合わせてカットラインが配置されます。



7 プレビュー画面でを押して、カットデータの位置を確認するためにスキャンします。

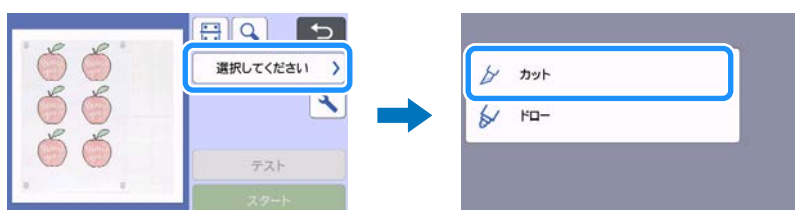


▶ 位置合わせマークを読み取り、画像の位置にあわせてカットデータが配置されます。

お知らせ

- ・ カットデータの位置を確認しない場合は、「カット」を選択して手順 9 に進みます。

8 カットデータの位置を確認し、画像から大きくずれていなければ「カット」を選択します。



お願い

- ・ カットデータと画像が大きくずれている場合は、呼び出したデータと印刷した画像の組み合わせが異なっている場合があります。手順 2 で呼び出したデータと印刷した画像の組み合わせが正しいかご確認ください。

9 「スタート」キーを押してスキャンとカットを開始します。

- ・ 位置合わせマークを読み取るためにスキャン後にカットが開始されます。
- ・ 試し切りを行う場合は「テスト」キーを押します。試し切り模様は素材内かつカットラインに重ならない位置に配置します。手順 7 でスキャンを行っていない場合は、必ずテストカット画面のを押して背景スキャンを行って模様の位置をご確認ください。



10 カットが完了したら、マットを排出して素材をマットからはがします。

お知らせ

- ・ カット位置がずれている場合は、P.8の「困ったときは」を参照ください。
- ・ お使いのプリンタの種類や印刷する素材によっては、印刷にゆがみが生じる場合があります。そのような印刷物を使うと、カット位置がずれる可能性があります。

困ったときは

マシン本体が思いどおりに動かないときは、修理を依頼する前に次の項目、マシン本体の取扱説明書およびブラザーのサポートサイト (<https://s.brother/cpod/>) を確認してください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご相談ください。

症状	原因（結果）	対処
カット位置がずれている。	マシン本体のスロット周辺に障害物がある。	マシン本体のスロット周辺にマットを排出できるスペースを確保します。
	マシン本体を置いている場所が水平でない。	マシン本体を水平で段差のない場所に置きます。
	マシン本体のスキャンとカットの位置調整ができていない。	マシン本体取説の「スキャンとカットの位置を調整する」を参照して、カット位置の調整を行います。
	位置合わせマークが正しく印刷されていない。 - マークがかすれている。 - マークがかけている。 - マークに黒以外の色が入っている。	再度印刷しなおしてください。
	位置合わせマークが正しい位置に印刷されていない。	プリンターの印刷設定を確認し、再度印刷しなおしてください。
「BrotherScanNCut Link」メニューがIllustrator で表示されない。	必要なファイルがコピーされていない。	インストールされた [ScanNCut Link] フォルダの [Plugin] フォルダから「BrotherScanNCutLink.aip」ファイルをコピーして、Illustrator の [Plug-ins] フォルダに保存してください。(P. 3)
	「BrotherScanNCutLink.aip」ファイルが起動している Illustrator とは異なるバージョンのフォルダに保存されている。	お使いの Illustrator のバージョンをご確認ください。 保存した「BrotherScanNCutLink.aip」ファイルがお使いのバージョンのフォルダに保存されているか確認し、保存されていない場合は再度 .aip ファイルを保存してください。(P. 3)
	Illustrator の自動アップデートが実行され、アップデート後の Illustrator の [Plug-ins] フォルダに「BrotherScanNCutLink.aip」ファイルが保存されていない。	アップデート後の Illustrator の [Plug-ins] フォルダに「BrotherScanNCutLink.aip」ファイルを保存してください。(P. 3)
	Illustrator のバージョンが古い。	Illustrator CC2017 以降をお使いください。
	ScanNCut Link インストール時に Illustrator が起動したままになっている。	Illustrator を再起動してください。

エラーメッセージ

操作中に表示されるエラーメッセージの一部と、対処方法の一覧です。メッセージの指示に従うか、この表に記載される対処方法を確認して、必要な操作を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご相談ください。

カッティングマシン本体のエラー（位置合わせ機能用）

エラーメッセージ	原因／対処
位置合わせマークを認識できませんでした。	マシン本体で位置合わせマークが読み取れない場合に表示されるメッセージです。以下のいずれかを確認してください。 - 位置合わせマークの印刷状態を確認してください。かすれ、欠け、ゆがみがある場合は再度印刷しなおしてください。 - 色の濃い素材に印刷している場合は、色の薄い素材に変えて印刷してください。 - 位置合わせマークに類似した柄がある素材に印刷している場合は、マークの読み取りができない場合があります。素材を変更して印刷してください。 - 素材がマットからはみ出ている可能性があります。マット貼り付け範囲内に素材を貼りなおしてください。
貼り付けた素材が回転しています。 位置合わせマークの位置を確認してください。	貼り付けた素材が上下反対になっているか、わずかに傾いている、または素材をマットに対して垂直に配置しているため、マシンが位置合わせマークを正確に検出できません。 位置合わせマークの向きを確認し、素材を貼りなおしてください。（P.7）

Brother ScanNCutLink のエラー

エラーメッセージ	原因／対処
アートボードのサイズが大きすぎます。（EP80002）	マシン本体のカット範囲より大きいサイズのアートボードサイズでデータ転送する場合に表示されるメッセージです。 296.67 mm × 603.60 mm 以下のサイズでデータを作成しなおして、マシン本体に転送してください。
アートボードのサイズが小さすぎます。（EP80003）	対応する最小のアートボードサイズは 100 mm × 100 mm です。 100 mm × 100 mm 以上のサイズでデータを作成しなおして、マシン本体に転送してください。
カッティング領域（赤い破線の領域）にオブジェクトがありません。（EP10001）	カット対象となるオブジェクトがない場合に表示されるメッセージです。以下のいずれかを確認ください。（P.5） - カットデータに変換するパスレイヤーが非表示になっています。レイヤーパネルで表示状態に変更してください。 - 全てのオブジェクトがアートボードの外に出ています。アートボード上の赤い破線の内側にオブジェクトを配置してください。
エクスポートできる図形はありません。（EP80005）	カット対象となるオブジェクトがない場合に表示されるメッセージです。以下をご確認ください。（P.5） - カットデータに変換するパスがありません。カットライン用のパスを追加してください。
位置合わせマークの情報が正しくないため出力できません。レイヤーパネルを確認してください。（EP80004）	位置合わせマークが4個に満たない場合に表示されるメッセージです。レイヤーパネルの位置合わせマークが1つでも削除されている場合は、残りの位置合わせマークを削除し、再度位置合わせマークを挿入してください。（P.5）